

2つの家族。親たちがついていた命がけの嘘と秘密とは？

本屋大賞受賞
令和最大の
ベストセラー映画化



そして、
バトンは
渡された

10.29 (金)
ROADSHOW

永野芽郁
田中圭 岡田健史
稲垣来泉 朝比奈彩 安藤裕子 戸田菜穂 木野花
石原さとみ
大森南朋 市村正親
原作: 瀬尾まいこ [そして、バトンは渡された] (文春文庫刊)
監督: 前田哲 脚本: 橋本裕志 音楽: 富貴晴美
インストアイソング: SHE'S [Chained] (ユニバーサル ミュージック)

もう一度見て、もっと泣く——。



製作: 高橋肇 演出: 前田哲 監修: 橋本裕志 脚本: 橋本裕志 監督: 前田哲 原作: 瀬尾まいこ [そして、バトンは渡された] (文春文庫刊) 音楽: 富貴晴美
美術: 吉本美子 装飾: 西尾長光 衣裳: 宮本茉莉 ヘアメイク: 石原弘美 編集: 高橋幸一 VFX: パーティザー 2Dグラフィック: 吉澤悠希 3Dグラフィック: 千原伸之 キャスティング: 田嶋利江 山下美子 記録: 伊手美実 助監督: 山下久美 制作担当: 白石浩 撮影: 山本英夫 照明: 小野見 音響: 白萩真
制作: フォックス・スタジオ 配給: ワーナー・ブラザーズ映画 製作委員会: ワーナー・ブラザーズ映画 日本テレビ放送網 朝日放送 毎日放送 読売テレビ放送 関西テレビ放送 ジェイ・アール・エヌ・エス 日本テレビ放送網 ロックオンメディアシステム S-D・P / STV MMT SMT CTV HTV FBS
©2022映画「そして、バトンは渡された」製作委員会 そしてバトンは渡された 10月29日 071

実は、あなたに
伝えておかなければいけないことがあります

「長らくご無沙汰しています。
こんな大事なものを隠しておくなんて、
許されることじゃないですね。
本当にごめんなさい。」

荷物を開けると、
木箱の上に一通の手紙が添えられていた。



92.8%
が泣いた!
ワーナーブラザーズ調べ

【原作者】瀬尾まいこ

とてもドラマチックな映画で、原作を書いたことなどすっかり忘れ、ドキドキしながら夢中で見ていました。出てくるみんな愛情にあふれ魅力的で、見終えるのがさみしくなりました。素敵な映画にいただき、ありがとうございました。

(2019年本屋大賞受賞!) (王様のブランチBOOK大賞2018受賞) (本の雑誌が選ぶ2018年上半年期第1位)
(第6回ブクログ大賞小説部門ノミネート) (キノベース! 2019 (紀伊国屋書店) 第1位!) (フタパベストセレクション第1位)

Twitter: @baton_movie | WBSNS | @warnerjp | @warnerjp.official | WBondemand | ワーナーブラザーズ ジャパン

原作と異なる驚きのラスト。この感動は一生忘れない——。



血の繋がらない
〈父と娘〉



血の繋がらない
〈母と娘〉

今日はじめて知った家族の〈秘密〉は、あまりにも切なく、愛おしい〈嘘〉でした。

2019年の本屋大賞受賞作「そして、パトンは渡された」が待望の映画化！主演は、原作の大ファンでもあり「この役は絶対に自分が演じたい！」と熱い想いを実現させた永野芽郁。共演は、2021年「父親にしたい俳優No.1」に選ばれた田中圭。血の繋がらない父娘という全く新しい親子像を感動的に演じ切る。「理想の女性」として常にその生き方が注目される石原さとみは、物語のキーパーソンとなるシングルマザーで初の母親役を演じる。さらに天才子役の稲垣来泉、実力派の市村正親や大森南朋、飛躍中の岡田健史、若手からベテランまで豪華キャストが集結した。そして「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」の前田哲監督の確かな演出力によって、感動の小説は感動の映画へと導かれた。

血の繋がらない親に育てられ、4回も苗字が変わった森宮優子は、わけあって料理上手な義理の父親、森宮さんと2人暮らし。今は卒業式に向けピアノを猛特訓中。将来のこと、恋のこと、友達のこと、うまくいかないことばかり…。

一方、梨花は、何度も夫を替えながら自由奔放に生きている魔性の女。泣き虫な娘のみいたんに目いっぱい愛情を注いで暮らしているようだったが、ある日突然、愛娘を残して姿を消してしまった。

そして、優子の元に届いた一通の手紙をきっかけに、まったく別々の物語が引き寄せられるように交差していく。「優子ちゃん、実はさ…。」森宮さんもまた優子に隠していた秘密があった。父が隠していたことは？梨花はなぜ消えたのか？親たちがついた〈命をかけた嘘〉〈知ってはいけない秘密〉とは一体何なのか。

2つの家族がつながり、やがて紐解かれる〈命をかけた嘘と秘密〉。物語がクライマックスを迎え、タイトルの本当の意味を知ったとき、極上の驚きと最大の感動がとめどなく押し寄せる――。

優子の物語



優子 (永野芽郁)

これまでに4回も苗字が変わる不遇な環境なのに、あっけらかんとした性格。同じ高校の早瀬君のことが気になる。



森宮さん (田中圭)

料理で愛情を表現するタイプだが、時にダメ親父っぷりを発揮してしまう優子の今の父親。



早瀬くん (岡田健史)

ピアノが上手な優子の同級生。やがて風変わりな家族構成の優子に惹かれ始める。

梨花の物語



梨花 (石原さとみ)

みいたんの母親。自由奔放で、目的のためには手段を選ばない魔性の女。



みいたん (稲垣来泉)

友達思いの泣き虫な女の子。いつもみいみい泣いている。梨花のことが好き。



水戸さん (大森南朋)

梨花を選んだ1番目の夫。梨花に振り回されながらも、家族を残して海外へ働きに出る。



泉ヶ原さん (市村正親)

梨花を選んだ2番目の夫。お金目当てで暮らし始める梨花を受け入れ、みいたんにも愛情を注ぐ。

物語を紐解く
キーワード



パパへの手紙



緊張の卒業式



未来が
始まる音



新しいママ